

# 第228回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

## < LOBO調査結果 >

### — 平成30年11月期 —

#### 〔調査方法〕

会員企業172社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3ヵ月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味します。

#### 〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」

【売上】…「増加」-「減少」

【採算】…「好転」-「悪化」

【資金繰り】…「好転」-「悪化」

【仕入単価】…「下落」-「上昇」

【従業員】…「不足」-「過剰」

【資金借入難易感】…「容易」-「困難」

#### 〔調査対象業種〕

建設業 総合工事業、設備工事業、職別工事業  
 製造業 鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業  
 卸売業 建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業  
 小売業 飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業  
 サービス業 宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

#### 〔調査対象数・回答状況〕

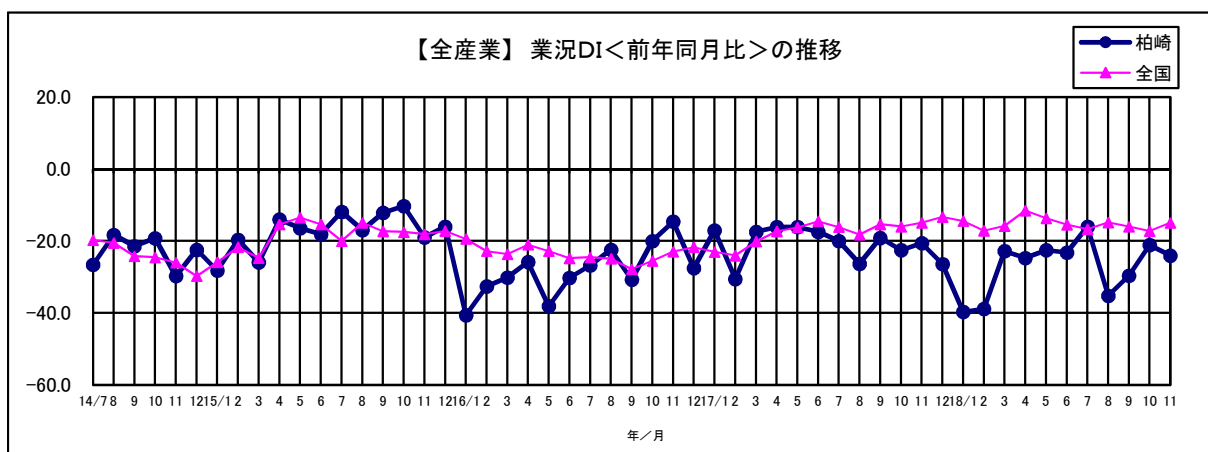
業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	39	46	25	27	35	172
回答数	28	36	16	13	26	119
回答率(%)	71.8%	78.3%	64.0%	48.1%	74.3%	69.2%



柏崎商工会議所

◆概況(全産業合計)

項目		18年6月	18年7月	18年8月	18年9月	18年10月	18年11月	先行き見通し 12月～2月
業況	柏崎	▲23.2	▲16.0	▲35.2	▲29.6	▲21.1	▲23.1	▲46.1
	全国	▲15.4	▲16.7	▲14.8	▲16.0	▲17.2	▲14.9	▲13.7
売上	柏崎	▲20.3	▲15.2	▲39.7	▲31.6	▲22.5	▲12.5	▲45.1
	全国	▲10.1	▲11.5	▲9.0	▲12.2	▲13.6	▲5.3	▲6.4
採算	柏崎	▲31.3	▲21.3	▲40.7	▲29.5	▲28.3	▲30.2	▲44.4
	全国	▲15.0	▲16.4	▲14.7	▲17.6	▲17.9	▲13.1	▲14.2
資金繰り	柏崎	▲10.5	▲10.6	▲18.4	▲15.6	▲13.6	▲13.1	▲22.9
	全国	▲8.5	▲9.0	▲9.4	▲10.4	▲9.2	▲10.5	▲8.3
仕入単価	柏崎	▲48.2	▲43.1	▲42.7	▲45.7	▲47.6	▲42.0	▲36.9
	全国	▲42.2	▲43.3	▲43.0	▲41.9	▲41.9	▲42.0	▲37.8
従業員	柏崎	24.5	24.4	21.1	23.0	29.0	29.3	27.8
	全国							27.3
資金借入難易感	柏崎	8.2	1.5	5.9	4.2	8.8	2.2	0.4

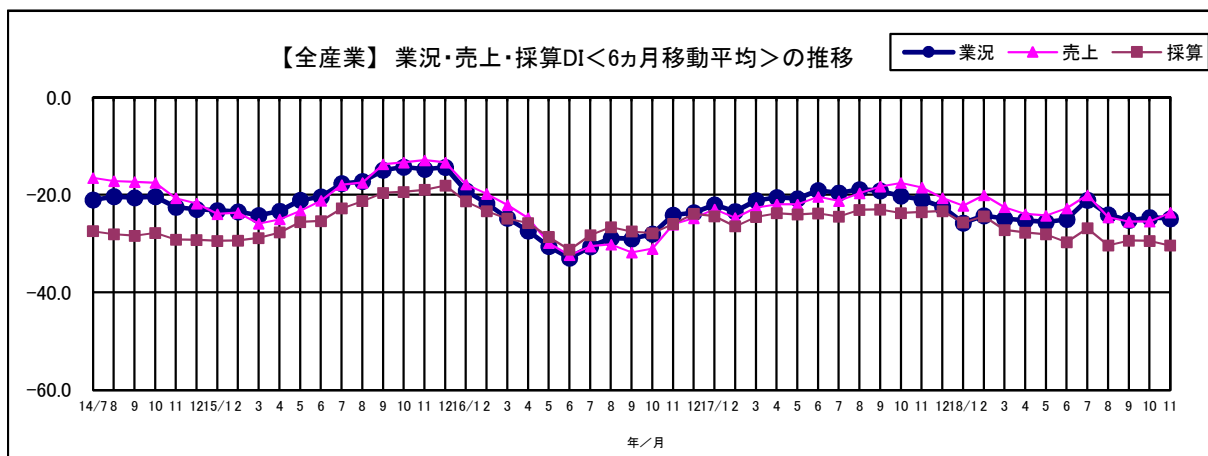


柏崎地域全体の業況DI値(前年同月比)は▲23.1となり、前月とほぼ同様の数値となった。製造業、小売業中心に「好転」と回答した企業が微増した。しかし、改善も「悪化」から「不変」への変化が主因であり、実体はほぼ横ばい。  
業種別に業況DI値をみると、卸売業・小売業は悪化した。

<移動平均分析(全産業)>

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

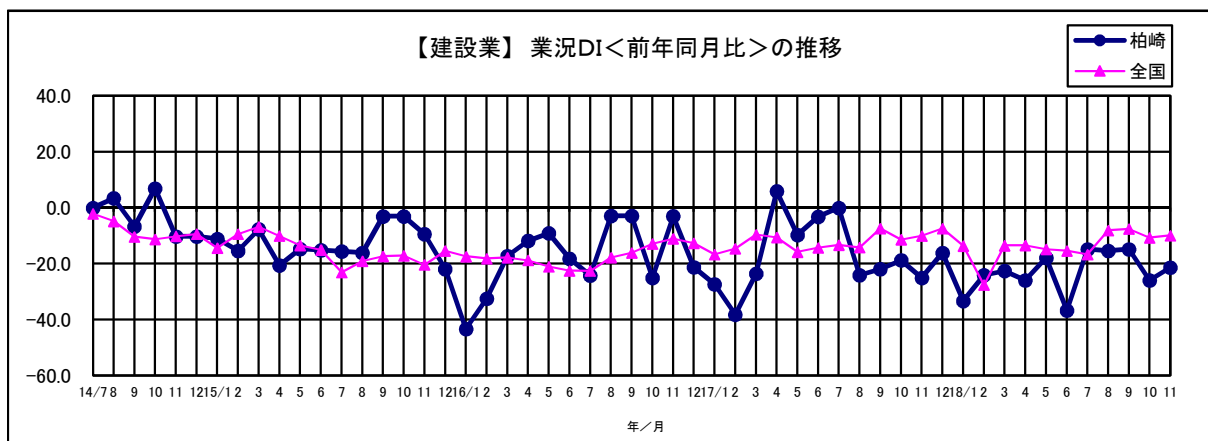
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

【建設業】

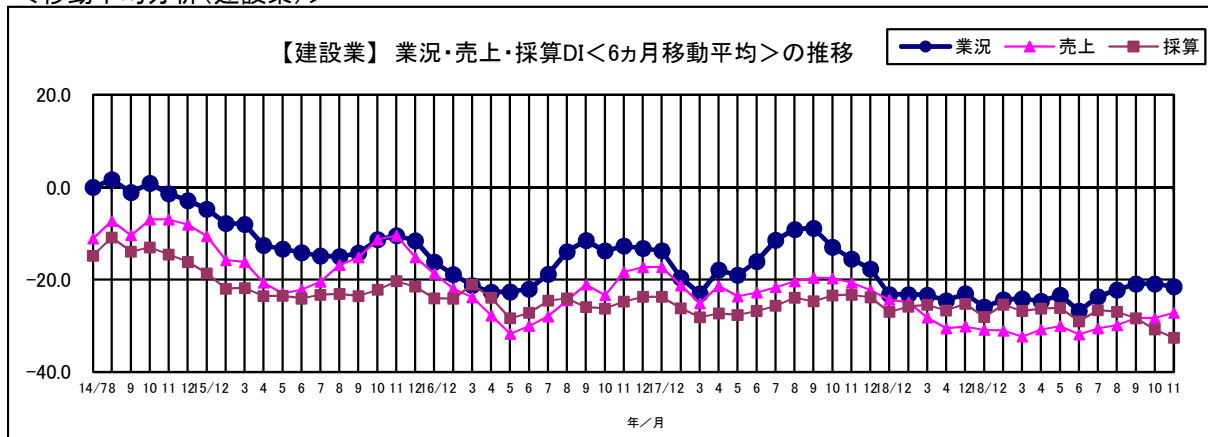
項目		18年6月	18年7月	18年8月	18年9月	18年10月	18年11月	元行き見直し 12月～2月
業況	柏崎	▲ 36.7	▲ 14.8	▲ 15.4	▲ 14.8	▲ 25.9	▲ 21.4	▲ 35.7
	全国	▲ 10.1	▲ 11.5	▲ 8.1	▲ 7.6	▲ 10.7	▲ 9.9	▲ 9.9
売上	柏崎	▲ 36.7	▲ 22.2	▲ 26.9	▲ 29.6	▲ 29.6	▲ 17.9	▲ 39.3
	全国	▲ 8.7	▲ 9.8	▲ 10.2	▲ 6.9	▲ 10.4	▲ 5.9	▲ 2.6
採算	柏崎	▲ 36.7	▲ 22.2	▲ 23.1	▲ 37.0	▲ 40.7	▲ 35.7	▲ 42.9
	全国	▲ 11.1	▲ 17.1	▲ 13.7	▲ 13.2	▲ 11.9	▲ 13.2	▲ 12.5
資金繰り	柏崎	▲ 10.0	▲ 11.1	▲ 11.5	▲ 18.5	▲ 22.2	▲ 28.6	▲ 28.6
	全国	▲ 4.4	▲ 6.6	▲ 5.6	▲ 4.3	▲ 5.3	▲ 3.0	▲ 4.3
仕入単価	柏崎	▲ 33.3	▲ 44.4	▲ 42.3	▲ 29.6	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 39.3
	全国	▲ 45.0	▲ 45.5	▲ 42.5	▲ 39.5	▲ 43.4	▲ 47.4	▲ 42.8
従業員	柏崎	20.0	37.0	42.3	37.0	51.9	46.4	39.3
	全国							38.5
資金借入難易感	柏崎	3.3	0.0	3.8	3.7	▲ 7.4	0.0	▲ 3.6



業況DI値は▲21.4となり、前月より若干4.5ポイントの改善。ただ、「悪化」から「不変」への変化が主因であり、実体はほぼ横ばい。

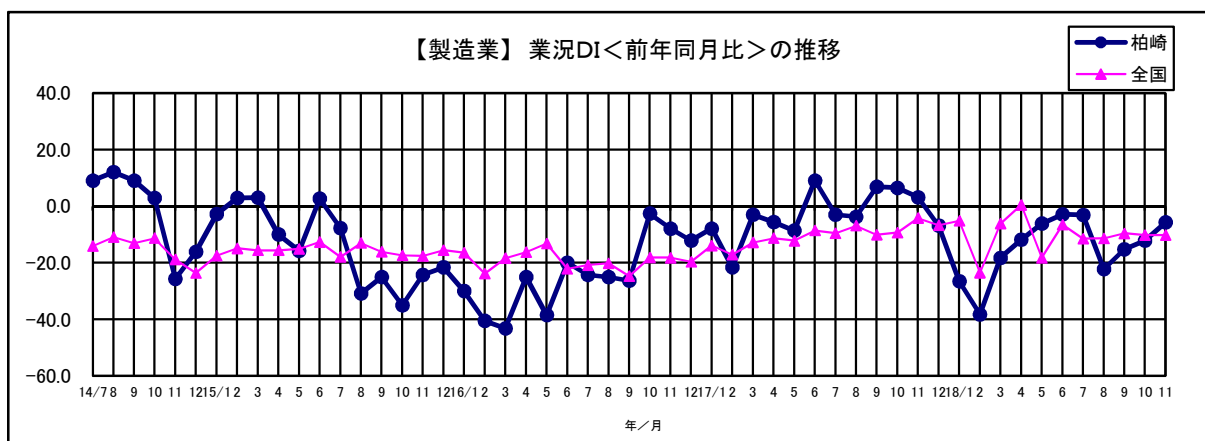
内容別にみると、総合工事・設備工事・職別工事業も、業況・売上・採算DI値は改善しているが、こちらも「悪化」から「不変」への回答が主因であり実体はほぼ横ばい。依然「人手不足感」は他業種と比べても特に強い。

<移動平均分析(建設業)>



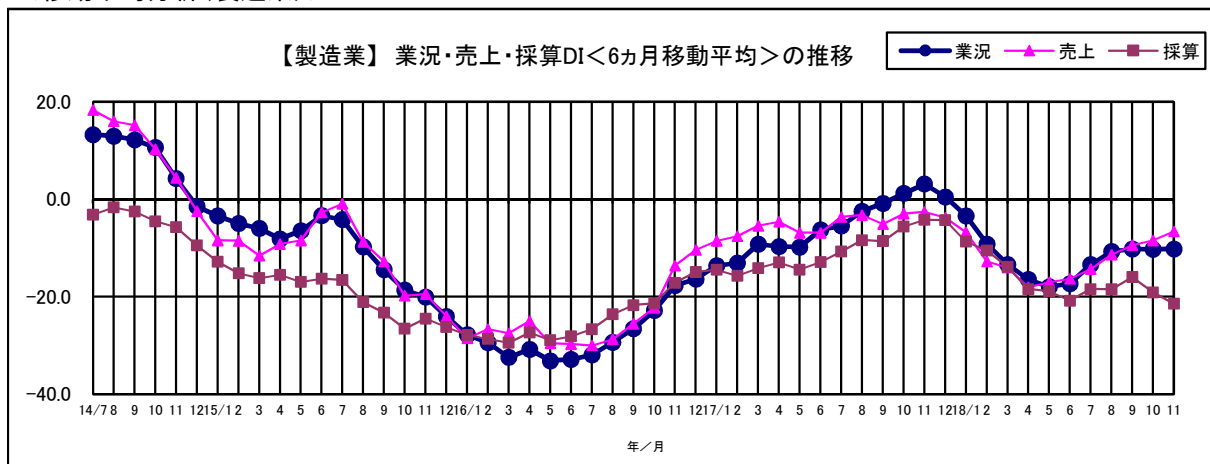
【製造業】

項目		18年6月	18年7月	18年8月	18年9月	18年10月	18年11月	元引き元通し 12月～2日
業況	柏崎	▲ 2.9	▲ 3.1	▲ 22.2	▲ 15.2	▲ 12.1	▲ 2.8	▲ 27.8
	全国	▲ 6.5	▲ 11.5	▲ 11.4	▲ 9.6	▲ 10.2	▲ 10.2	▲ 11.3
売上	柏崎	▲ 5.9	0.0	▲ 29.6	▲ 9.1	▲ 9.1	13.9	▲ 30.6
	全国	3.8	▲ 2.6	▲ 2.9	▲ 2.1	▲ 6.6	5.3	▲ 0.4
採算	柏崎	▲ 14.7	▲ 12.5	▲ 29.6	▲ 15.2	▲ 36.4	▲ 16.7	▲ 33.3
	全国	▲ 5.9	▲ 13.0	▲ 10.6	▲ 13.0	▲ 15.7	▲ 7.9	▲ 11.7
資金繰り	柏崎	▲ 2.9	▲ 6.3	▲ 7.4	▲ 12.1	▲ 12.1	▲ 2.8	▲ 13.9
	全国	▲ 5.0	▲ 7.0	▲ 7.7	▲ 9.8	▲ 8.7	▲ 7.7	▲ 6.6
仕入単価	柏崎	▲ 47.1	▲ 43.8	▲ 37.0	▲ 42.4	▲ 63.6	▲ 52.8	▲ 25.0
	全国	▲ 51.3	▲ 50.4	▲ 48.0	▲ 49.0	▲ 47.6	▲ 46.4	▲ 43.0
従業員	柏崎	23.5	15.6	22.2	12.1	12.1	22.2	30.6
	全国							21.9
資金借入難易感	柏崎	11.8	12.5	7.4	6.1	18.2	8.3	8.3



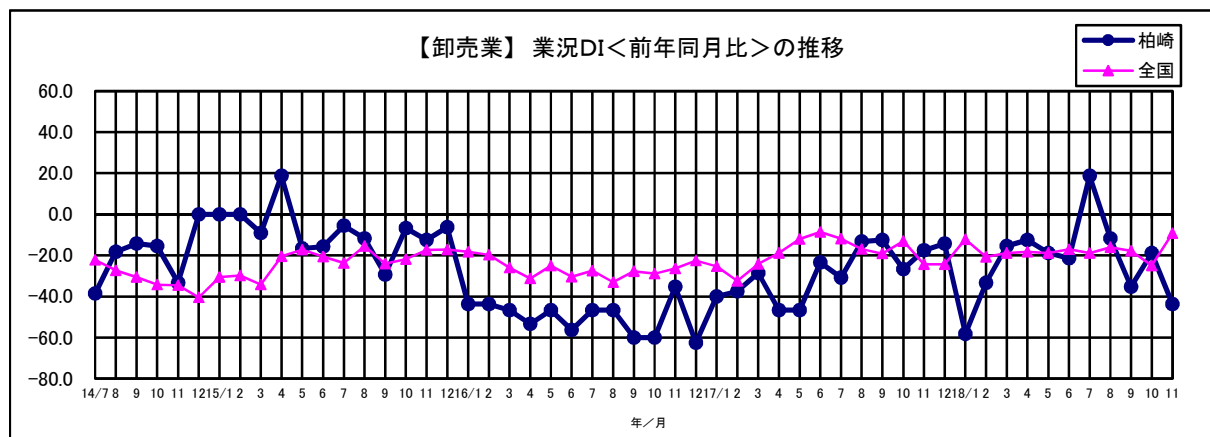
業況DI値は▲2.8となり9.3ポイント改善した。全項目のDI値が改善しているが、過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化した<移動平均分析グラフ>をみると、採算のトレンドは悪化傾向である。また、人手不足感は依然強い。

<移動平均分析(製造業)>



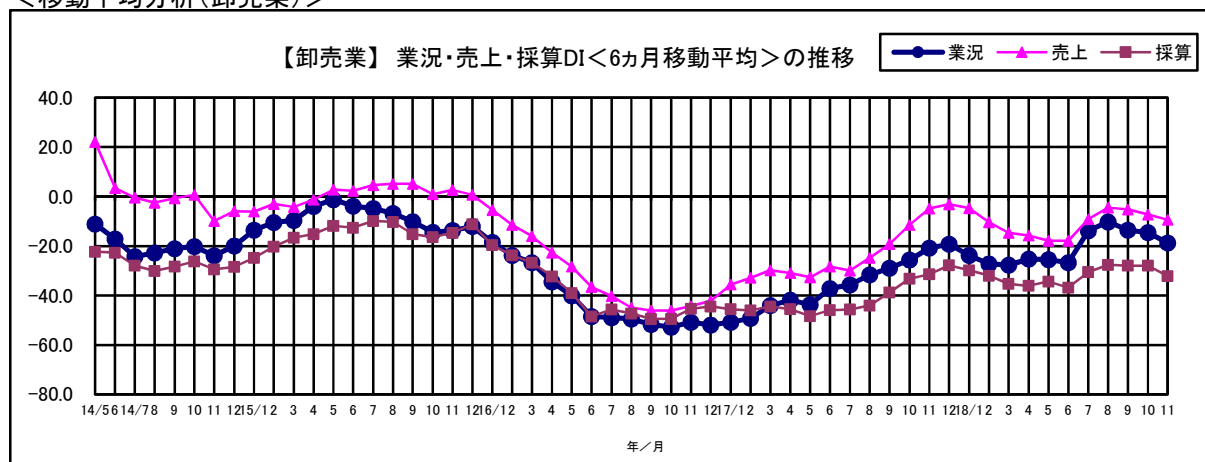
【卸売業】

項目		18年6月	18年7月	18年8月	18年9月	18年10月	18年11月	元行さ完通し 12月～2日
業況	柏崎	▲ 21.4	18.8	▲ 11.8	▲ 35.3	▲ 18.8	▲ 43.8	▲ 50.0
	全国	▲ 17.1	▲ 18.8	▲ 16.1	▲ 17.8	▲ 24.9	▲ 9.3	▲ 7.3
売上	柏崎	▲ 7.1	18.8	▲ 11.8	▲ 11.8	▲ 18.8	▲ 25.0	▲ 50.0
	全国	▲ 14.7	▲ 12.0	▲ 4.1	▲ 10.3	▲ 13.8	6.3	▲ 2.0
採算	柏崎	▲ 28.6	▲ 12.5	▲ 35.3	▲ 41.2	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 43.8
	全国	▲ 11.8	▲ 14.4	▲ 8.8	▲ 13.1	▲ 14.2	▲ 1.0	▲ 12.2
資金繰り	柏崎	▲ 14.3	▲ 6.3	▲ 5.9	▲ 11.8	0.0	▲ 6.3	▲ 25.0
	全国	▲ 6.2	▲ 3.8	▲ 6.5	▲ 8.9	▲ 1.8	▲ 4.9	▲ 5.4
仕入単価	柏崎	▲ 42.9	▲ 56.3	▲ 41.2	▲ 52.9	▲ 50.0	▲ 18.8	▲ 25.0
	全国	▲ 36.0	▲ 39.4	▲ 41.9	▲ 46.9	▲ 44.9	▲ 41.5	▲ 36.6
従業員	柏崎	12.5	7.1	31.3	23.5	18.8	12.5	12.5
	全国							19.5
資金借入難易感	柏崎	0.0	6.3	0.0	5.9	6.3	0.0	0.0



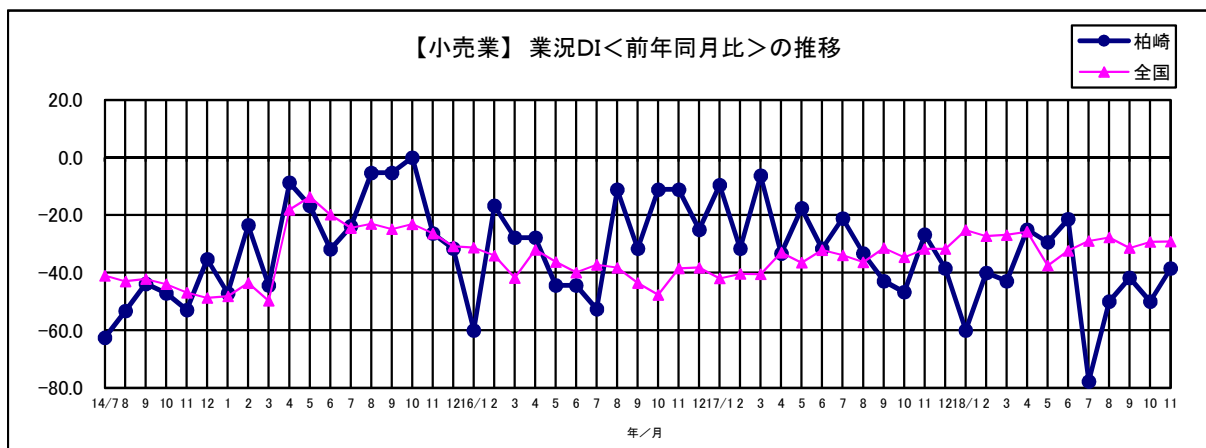
業況DI値は▲43.8となり前月期より25ポイント悪化した。サンプル数は少ないものの、特に食品・衣類卸売業で前月より悪化傾向が強かった(前月比▲80ポイント)。他業種と比べて人手不足感は少ない。

<移動平均分析(卸売業)>



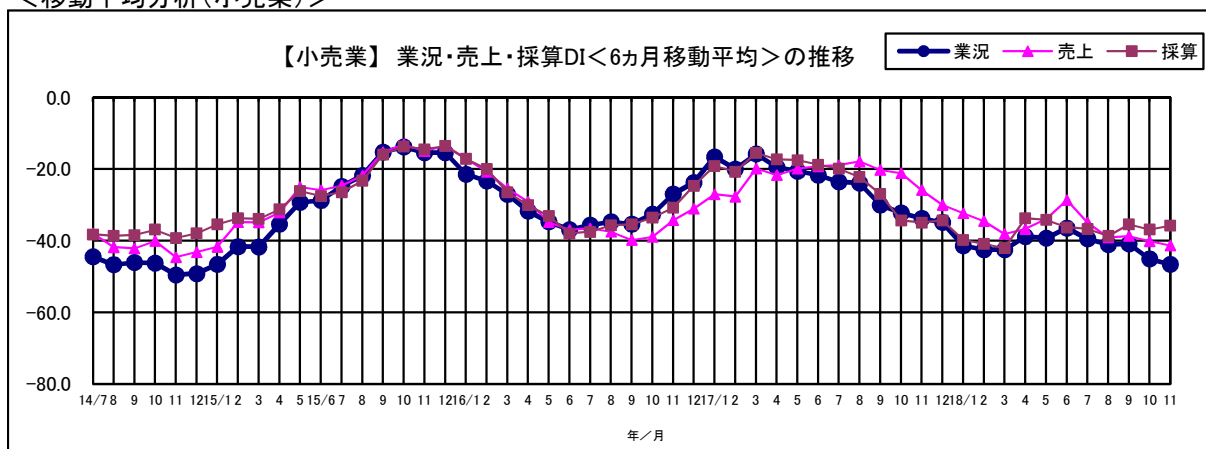
【小売業】

項目		18年6月	18年7月	18年8月	18年9月	18年10月	18年11月	元行さ完通し 12月～2日
業況	柏崎	▲ 21.4	▲ 77.8	▲ 50.0	▲ 41.7	▲ 50.0	▲ 38.5	▲ 46.2
	全国	▲ 32.3	▲ 29.0	▲ 27.7	▲ 31.4	▲ 29.3	▲ 29.2	▲ 25.9
売上	柏崎	▲ 14.3	▲ 77.8	▲ 58.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 30.8	▲ 38.5
	全国	▲ 27.0	▲ 24.4	▲ 23.2	▲ 30.4	▲ 25.4	▲ 22.8	▲ 19.5
採算	柏崎	▲ 35.7	▲ 55.6	▲ 58.3	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 23.1	▲ 46.2
	全国	▲ 28.8	▲ 24.4	▲ 21.7	▲ 27.9	▲ 27.7	▲ 23.6	▲ 19.2
資金繰り	柏崎	▲ 28.6	▲ 33.3	▲ 41.7	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 23.1	▲ 30.8
	全国	▲ 16.2	▲ 14.8	▲ 16.2	▲ 19.6	▲ 17.3	▲ 17.4	▲ 15.9
仕入単価	柏崎	▲ 42.9	▲ 33.3	▲ 41.7	▲ 50.0	▲ 41.7	▲ 38.5	▲ 53.8
	全国	▲ 34.3	▲ 38.4	▲ 37.4	▲ 34.7	▲ 36.1	▲ 34.9	▲ 32.1
従業員	柏崎	▲ 7.1	▲ 33.3	▲ 25.0	8.3	▲ 8.3	23.1	23.1
	全国							22.6
資金借入難易感	柏崎	0.0	▲ 11.1	0.0	▲ 8.3	8.3	0.0	0.0



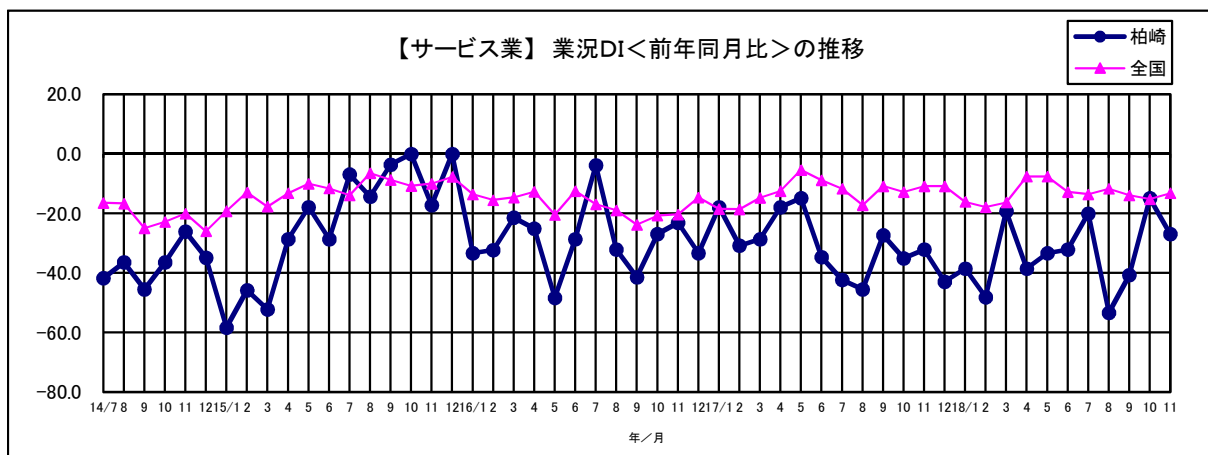
業況DI値は▲38.5となり、前月より11.5ポイント好転したが、「悪化」から「不変」への変化が主因であり、実体はほぼ横ばい。食品小売で、業況、売上、採算いずれも「好転」と回答する企業がみられた。

<移動平均分析(小売業)>



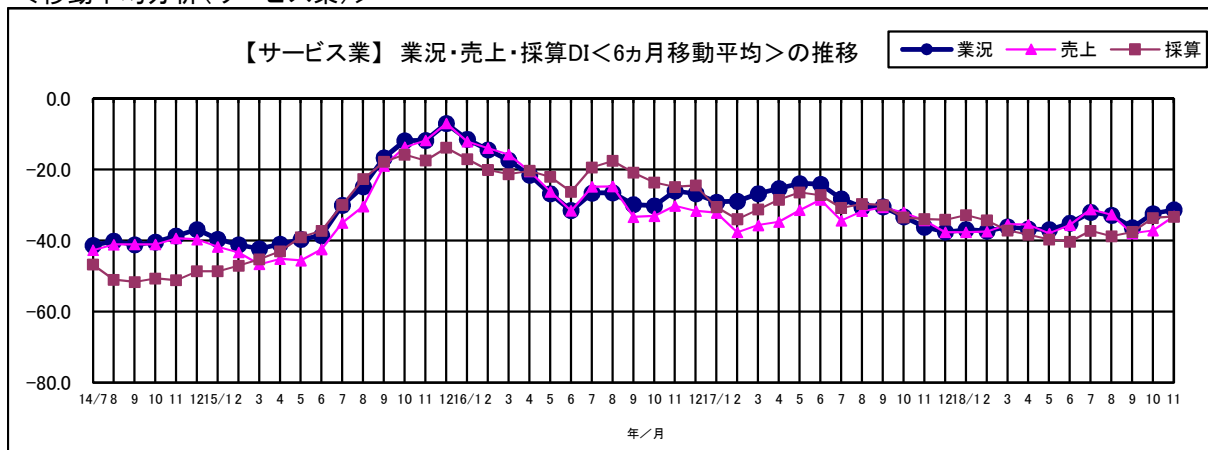
【サービス業】

項目		18年6月	18年7月	18年8月	18年9月	18年10月	18年11月	元行さ完通し 12月～2日
業況	柏崎	▲ 32.1	▲ 20.0	▲ 53.3	▲ 40.7	▲ 14.8	▲ 26.9	▲ 65.4
	全国	▲ 12.8	▲ 13.6	▲ 11.7	▲ 13.9	▲ 15.2	▲ 13.2	▲ 11.1
売上	柏崎	▲ 28.6	▲ 16.0	▲ 53.3	▲ 55.6	▲ 25.9	▲ 19.2	▲ 61.5
	全国	▲ 8.9	▲ 10.4	▲ 5.1	▲ 11.0	▲ 13.0	▲ 5.9	▲ 5.9
採算	柏崎	▲ 39.3	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 37.0	▲ 18.5	▲ 34.6	▲ 53.8
	全国	▲ 16.4	▲ 13.4	▲ 16.4	▲ 18.3	▲ 17.7	▲ 14.9	▲ 14.5
資金繰り	柏崎	▲ 7.1	▲ 8.0	▲ 23.3	▲ 11.1	▲ 7.4	▲ 11.5	▲ 23.1
	全国	▲ 9.3	▲ 10.0	▲ 9.4	▲ 7.9	▲ 9.1	▲ 7.8	▲ 7.8
仕入単価	柏崎	▲ 60.7	▲ 40.0	▲ 46.7	▲ 51.9	▲ 44.4	▲ 42.3	▲ 42.3
	全国	▲ 40.8	▲ 40.7	▲ 43.4	▲ 40.1	▲ 38.7	▲ 40.1	▲ 34.9
従業員	柏崎	46.4	40.0	26.7	29.6	48.1	34.6	26.9
	全国							32.6
資金借入難易感	柏崎	14.3	▲ 4.0	10.0	7.4	11.1	0.0	▲ 3.8



業況DI値は▲26.9となり前月より12.1ポイント悪化した(前月期▲14.8)。観光以外の一般サービス業を中心に、「悪化」の回答企業が多い。従業員DI値をみると、人手不足感は依然強い。

<移動平均分析(サービス業)>



●11月期調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

＜製造業＞

- ・計画比+1.2%の実績だった。働き方改革のからみで、人事規定の見直しがあった。エリア限定、業務限定の限定職制度を設けた。(機械金属製造業)
- ・昨年より急に“受注量の増加”と“仕入価格の上昇”という手放しでは喜べない状況が、自社努力の域を超える範囲で巻き起こったが、やはり特別な状況は続かないものだという感じがし始めた。全体の動きが鈍化しているように思う。(機械金属製造業)
- ・10月のコメント欄にもあったが、紙メーカー各社が年明けより、値上げするという話が全ての仕入先より来ている。タイミングは不明であるが、来年大幅な紙の値上がりは確実と思われる。(機械金属以外の製造)
- ・若手の人手不足→技術の伝承が止まる。全体の人手不足→残業休日出勤、受注を断ると海外に逃げられ不安があり、人手が欲しい。(機械金属製造業)

＜卸売業＞

- ・オホーツク海から日本海にかけて、秋鮭の回帰は少なく推移した。(食料品卸売業)

＜サービス業＞

- ・柏崎地域経済の景況が特に悪化しているように感じる。長岡、三条、新潟と比べ、無策のように思うのは私だけでしょうか？(一般サービス業)
- ・忘年会の出足が遅いのか？宴会数が少なかったことが不振の要因。12月も今のところ少ない。利用者は前年と大きな変化は無かったが、行楽で市外から来る人が少なかったようだ。(一般サービス業)

◇【参考資料1】 職業別求人倍率

＜職業別＞	＜雇用形態＞		(倍)
	常用	常用パート	
合計	1.58	0.95	
管理職	1.00	0.00	
専門・技術職	2.22	1.37	
事務職	0.62	0.33	
販売職	1.45	1.74	
サービス職	2.43	2.31	
保安職	5.29	5.88	
農林漁業	2.20	0.00	
生産工程	1.98	0.98	
輸送・機械運転	1.74	2.00	
建設・採掘	7.11	0.00	
運搬・清掃・包装等	0.50	0.25	

平成30年10月の有効求人倍率は、パートを含む全数で1.35倍となり、前年同月の1.23倍を0.12ポイント上回った。パートを除く常用は1.58倍となり、前年同月の1.27倍を0.31ポイント上回った。

新規求人は全体で780人となり、前年同月の659人から121人増加した。新規求職は、全体で383人となり、前年同月の377人から6人増加した。

(資料:ハローワーク柏崎)

◇【参考資料2】 専用住宅及び併用住宅の市内・市外施工業者別確認件数

		市内施工業者	市外施工業者	計	(件)
		11月	5	11	
	増築	0	0	0	
	改築	1	0	1	
	移転	0	0	0	
	用途変更	0	0	0	
	計	6	11	17	
前月までの累計	新築	50	80	130	
	増築	12	6	18	
	改築	3	9	12	
	移転	0	0	0	
	用途変更	0	0	0	
	計	65	95	160	
合計		71	106	177	

(資料:柏崎市 建築住宅課)